

## 5 施策推進にあたっての評価指標

○地域リハビリテーション支援体制の整備推進の基本目標及び推進施策の達成度を評価するための指標を表5-1のとおり設定し、効果的・効率的な事業推進に努める必要がある。

表5-1 施策推進にあたっての評価指標

推進方策		評価指標	備考（現状：H27）
1	支援機能の強化	新たな機能・役割を担う広域支援センター等の設置数	県支援センター： 県内1カ所 広域支援センター： 圏域ごとに1カ所
2	連携体制の充実	適切なリハビリテーションを提供されていると感じる県民の割合	（現在調査中： 第51回千葉県政に関する世論調査）
3	住民参加の促進	県民の地域リハビリテーションに対する認知度	（現在調査中： 第51回千葉県政に関する世論調査）
4	市町村との協働	広域支援センターと連携を図っている行政機関の割合	市町村： 13市町村（約2割） 地域包括支援センター： 41施設（約3割）

○さらに、本県の地域リハビリテーション支援体制では、広域支援センターがその中核を担うことから、各広域支援センターが＜全ての広域支援センターが果たすべき機能・役割＞（p.54 4（2）①表4-1「広域支援センターの機能・役割の見直し」参照）の実行にあたり、目標設定及び達成度の評価に活用するための指標例を表5-2に示す。

なお、各圏域によって課題や資源状況等は異なることから、これらの活動指標は、各広域支援センターが定める目標（事業計画）に対する進捗状況を測るために用いることを想定している。

表 5-2 広域支援センターの活動指標例

<p>&lt;全ての広域支援センターが 果たすべき機能・役割&gt;</p>	<p>活動指標例</p>
<p>① 市町村、職能団体等の地域リハビリテーション関係機関からなる「連絡協議会」の開催等を通じた地域リハビリテーション関係機関相互の連携支援体制の構築</p>	<p>□連絡協議会の開催状況：開催数、参画する行政機関・職能団体等の数 □連携体制構築のため連絡協議会を補完する会議等の開催状況：開催数、参加人数 ■会議参加者の意識変容の有無</p>
<p>② 地域包括ケアの推進に向けた市町村への事業協力</p>	<p>□市町村事業への協力状況：協力市町村数、回数 □行政機関の開催する地域の医療・介護関係者等が参画する会議への参加状況：参加人数、回数 ■圏域内市町村との関係性</p>
<p>③ リハビリテーション専門職の在籍していない地域リハビリテーション関係機関に対する相談支援</p>	<p>□地域リハビリテーション関係機関に対する相談支援状況：窓口機能の設置の有無、相談支援件数 □広域支援センターを介して地域リハビリテーション関係機関支援に取り組んだりリハビリテーション専門職等の人数： ・住民主体活動に関与したりリハビリテーション専門職等の人数、回数 ・研修会講師等を行ったリハビリテーション専門職等の人数、回数 ■相談対応のための圏域内ネットワークの構築状況</p>
<p>④ 研修等の実施を通じた地域リハビリテーション関係機関従事者の協働促進</p>	<p>□研修会・意見交換会等の開催状況：開催数、参加者数 ■参加者の協働促進に対する効果の有無</p>

(□は定量的指標、■は定性的指標)